教科	科目	単位数	開講学年	必修/選択	授業形態			
					講義	演習	実習	その他
芸術	音楽Ⅰ	2	3	選択	○	○	○	

教材費・準備物等	進路・資格・興味・関心など
音楽Ⅰ　Ｔｕｔｔｉ＋　改訂版	西洋音楽をはじめ様々なジャンルから少しずつ時にはマニアックに紹介する。心動かされるものがあれば生涯の良きパートナーとして共生していく。

科目概要	・楽典（基礎） ・リズム（ハンドクラップ） ・器楽 ・民族音楽Ⅰ ・鑑賞（映画） ・楽典（聴音）　・民族音楽Ⅱ ・歌唱 ・総合芸術（オペラ、ミュージカル） ・ポピュラー音楽（ジャズ、ロック） ・鑑賞（映画） ・震災の話とレクイエム ・校歌（卒業式に向けて） ・一芸披露	評価観点	知識技能：学習過程を通して知識、技能を理解し、習得している。 思考判断表現：知識、技能を活用してその時々に必要な思考、判断、表現を身に付けている。 主体的態度：より深く習得しようと自らの学習状況を把握し、粘り強く調整しようとしている。
		評価方法	ペーパーテスト、実技テスト。 授業内での確認、発表、感想文。 授業内での発言、態度を観察。
前年度履修すべき科目	なし		
継続で履修すべき科目	なし		

教科	科目	単位数	開講学年	必修/選択	授業形態			
					講義	演習	実習	その他
芸術	書道Ⅰ	2	3	選択	○	○	○	

教材費・準備物等	進路・資格・興味・関心など
光村図書「書Ⅰ」	書道の実技や講義を通し書の伝統と文化、書に関する見方・考え方、普段の生活や社会の中にある文字に興味を持ち、幅広く関わる力を育成する事を目指す。

科目概要	・漢字の書 楷書（唐、北魏時代の作品） 行書（東晋時代　王羲之の作品） ・漢字仮名交じりの書（硬筆　葉書） ・漢字の書 行書（空海　顔真卿　米芾の作品） 草書（智永の作品） 隷書（後漢時代の作品） 篆書（秦時代の作品） ・篆刻（朱文　姓名印） ・仮名の書 平安時代の作品	評価観点	知識技能：古典作品の成立・変遷・概要を理解している。古典作品の書風に即した用筆・運筆・字形・構成に基づいた表現効果、技術、技能を身に付けている。 思考判断表現：古典作品の成立・変遷・概要・構成を構想し工夫している。臨書の意義を理解し作品制作意図に基づいた表現をしている。 主体的態度：古典作品に関心を持ち、意図に基づいた作品制作に主体的に取り組んでいる。作品の意味・価値を考え鑑賞学習に取り組んでいる。
		評価方法	各時間、提出を指示した作品。 学習活動への参加状況（授業態度・意見発表）
前年度履修すべき科目	なし		
継続で履修すべき科目	なし		